

藤岡×清塚の息の合った
トークもお楽しみに

FENICE SACY

FUJIOKA Sachio × KIZOZUKA Shinya

指揮
— 藤岡 幸夫

ピアノ
— 清塚 信也

関西 フィル ハーモニー 管弦楽団

堺特別公演

©SHIN YAMAGISHI

©syamamoto

Kansai
Philharmonic
Orchestra

第①部 ～ピアノが誘う魅惑の世界～

清塚 信也(編曲/帝鵬):

アスタ・マニャーナ(ミュージカル『ゴヤ-GOYA-』より)

ラヴェル:ピアノ協奏曲ト長調

第②部 ～色彩豊かなオーケストラ名曲集～

スッペ:喜歌劇「詩人と農夫」序曲

リムスキー=コルサコフ:歌劇「雪娘」より“道化師の踊り”

マスネ:歌劇「タイス」瞑想曲

エルガー:行進曲「威風堂々」第1番

2027 2/6 土 15:00開演 | 14:00開場 フェニーチェ堺 大ホール

全席指定(税込) S席 5,500円/A席 4,800円/B席 3,800円/C席 3,000円 一般発売 | 9月12日[土]10:00

チケット予約 | 堺市文化振興財団チケットセンター 0570-08-0089 またはフェニーチェ堺のホームページ、各プレイガイドほか

お問い合わせ | フェニーチェ堺 072-223-1000 (9:00~20:00) [休館日] 第1・3月曜(祝日の場合は翌平日)、年末年始 ※この番号では、チケットのご予約は承っておりません。

主催:フェニーチェ堺(公益財団法人堺市文化振興財団)

※未就学児入場不可 ※やむを得ない事情により出演者・公演内容が変更となる場合があります。※車いす席は堺市文化振興財団チケットセンターでご予約ください。

詳細はこちら



日本を代表するマエストロ・藤岡幸夫率いる、関西フィルハーモニー管弦楽団の堺特別公演。

絶大な人気を誇るピアニスト・清塚信也とともに贈る、 多彩な名曲で紡ぐ魅力あふれるひととき。



© 堀川智昭



© s.yamamoto



藤岡 幸夫 (指揮) FUJIOKA Sachio, Conductor

(関西フィル総監督・首席指揮者)

日本指揮者界の重鎮であった渡邊暁雄最後の愛弟子。サー・ゲオルグ・ショルティのアシスタントを務めた。
英国王立ノーザン音楽大学指揮科卒業。1992年最も才能あるEU加盟国の若手指揮者に贈られるサー・チャールズ・グローヴス記念奨学賞を、日本人にも拘らず特例で受賞。1994年ロンドン《プロムス》にBBCフィルを指揮してデビュー以降、数多くの海外オーケストラに客演。2024年11月フォーレ没後100年の命日にはパリのマドレーヌ寺院でレクイエムを指揮する栄誉を担った。

マンチェスター室内管弦楽団、日本フィルを経て、現在、東京シティ・フィル首席客演指揮者。首席指揮者として毎年40公演以上共演し、27年目のシーズンとなる関西フィルとの一体感溢れる演奏は高い評価を得、2025年4月からは総監督としても楽団を牽引している。

放送出演も多く、番組の立ち上げに参画し指揮・司会として関西フィルと共に出演中のBSテレ東「エンター・ザ・ミュージック」(毎週土曜朝8時半)は12年目に突入、放送600回に迫る人気番組。

2002年渡邊暁雄音楽基金音楽賞受賞。

英シャンドスからBBCフィルとのCD8枚、ALM RECORDSから関西フィルとのシベリウス交響曲全集をリリース。著書『音楽はお好きですか?』三部作を敬文舎より刊行。

東大阪市特別顧問。滋賀県長浜市PR大使(文化観光大使)。きょうと城陽応援大使。門真情熱大使。2026年4月より中部フィル芸術顧問に就任。

公式ファンサイト <http://www.fujioka-sachio.com/>

Xアカウント @sacchiyo608

清塚 信也 (ピアノ) KIYOZUKA Shinya, Piano

5歳よりクラシックピアノの英才教育を受ける。中村紘子、加藤伸佳、セルゲイ・ドレンスキーに師事。桐朋女子高等学校音楽科(共学)を首席で卒業、国内外のコンクールで数々の賞を受賞。人気ドラマ「のだめカンタービレ」他作品で吹き替え演奏を担当し脚光を浴びる。2013年には映画『さよならドビュッシー』で岬洋介役として俳優デビュー。2015年TBS系金曜ドラマ『コウノドリ』(主演:綾野剛)では、ピアノテーマおよび監修を手掛けるほか、役者としても出演。知識とユーモアを交えた話術と繊細かつダイナミックな演奏で全国の聴衆を魅了し続け、年間100本以上の演奏活動を展開。作曲家としてドラマ・映画・舞台の劇伴やテーマ曲を手掛けるほか、Eテレ「クラシックTV」ではMCと番組監修を務め、斬新な切り口で幅広い音楽の魅力を伝える。ピアニストとして次々と新しいフィールドへの挑戦を続け、常に話題と注目を集めている。
公式HP <http://tristone.co.jp/kiyozuka/>

関西フィルハーモニー管弦楽団 Kansai Philharmonic Orchestra

1970年発足、2018年公益財団法人化、2025年楽団創立55周年を迎えた。関西を代表するオーケストラの一つとして文化的・社会的貢献を果たすため、積極的に活動を続けている。

総監督・首席指揮者に藤岡幸夫、首席客演指揮者に鈴木優人、アーティスティック・パートナーにリオ・クオクマン、名誉指揮者にオーギュスタン・デュメイの多彩な指揮者陣で臨む。永久桂冠名誉指揮者に故飯守泰次郎。フレンド・オブ・サチオ:山田和樹。

東大阪市と「文化芸術のまち推進協定」を、門真市と「音楽と活気あふれるホームタウンパートナー協定」を結ぶなど、地元関西の人々や企業に育まれた楽団として地域密着を重視。演者と聴衆、舞台と客席、垣根を越えての交流を図り、関西出身の若手アーティストも積極的に起用している。聴衆の心に感動と勇気を伝えるべく活動を展開、クラシック音楽の裾野を広げる活動など、明確なビジョンを持ち、常に新たなことに挑戦する個性派オーケストラとして好評を博している。2021年度に飯守泰次郎×関西フィル「ワーグナー特別演奏会」が、2022年度に山田和樹×関西フィルほか大阪4楽団「シューベルト交響曲全曲演奏会」が音楽クリティッククラブ賞本賞を受賞。2023年にはベルギー、フランス、ドイツの3カ国3都市を巡る楽団2度目の欧州公演を開催、各地で大きな注目を集めた。

BSテレ東の音楽番組「エンター・ザ・ミュージック」に藤岡幸夫と共に出演中。

オフィシャル・ホームページ <http://www.kansaiphil.jp/> Xアカウント @kansaiphil

チケット予約

フェニーチェ堺 WEB [サカイメイト チケット](#) [検索](#)

TEL **堺市文化振興財団チケットセンター 0570-08-0089** (10:00~18:00)

※一部携帯・CATV 接続電話・IP 電話からはご利用いただけません。

窓口 **フェニーチェ堺チケット窓口** (9:00~20:00)

※窓口販売は9月14日(月)より、残席がある場合のみ。

※堺市立桐文会館窓口でも購入できます。

プレイガイド チケットぴあ <https://t.pia.jp/> [Pコード:336-032]
ローソンチケット <https://l-tike.com/> [Lコード:55991]
e+ (イープラス) <https://eplus.jp/sf/venice-sacay>



アクセス

フェニーチェ堺(堺市民芸術文化ホール)
〒590-0061 堺市堺区翁橋町 2-1-1
南海高野線 なんば〜堺東 約10分
堺東駅から徒歩8分

公演に関するお問い合わせ

フェニーチェ堺(堺市民芸術文化ホール) 072-223-1000 (9:00~20:00)

[休館日] 第1・3月曜(祝日の場合は翌平日)、年末年始 ※この番号では、チケットのご予約は承っておりません。